

蓄電システム 設置完了報告書

※設置完了報告書は下記から最新のものをダウンロードして、必ず現地で記入してください

【お客様情報】

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/user_support.html#anc03

フリガナ	チクデン タロウ	様	ご連絡先	第1優先	03-0000-0000
お客様名	蓄電 太郎	様	ご連絡先	第2優先	090-0000-0000
設置場所	〒000-0000 都道府県 中央 市 区 日本橋兜町0丁目00-00				
備考					

※製造番号が写真では判別できない場合こちらを使用します。
正確に記入ください。

【製品情報】

製品型式	ハイブリッド蓄電システム ESS-H1L1/H2L1	製造番号	00-0000000000
製品型式	室内リモコン ESS-R4/R5	製造番号	NE0000000000

【別売品製品情報（オプション品）】 ※別売品の設置有り案件の場合記入

製品型式	ESS-H2（日除け板）	製造番号	
製品型式	BH-T0077-1-C1-R（分電盤）	製造番号	000000

【販売会社情報】

フリガナ	チクエネシステムカブシキガイシャ	ご連絡先	固定・携帯 000-00-0000
会社名	蓄エネシステム株式会社	ご連絡先	FAX 000-0000-0000
住所	〒000-0000 都道府県 ×× 市 区 ××町0丁目00-00		
ご担当者様	販売 花子		

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、
点検を行い、異常なく完了いたしました。

フリガナ	カブシキガイシャチクデンセツビコウジ	ご連絡先	固定・携帯 000-00-0000
会社名	株式会社蓄電設備工事	ご連絡先	FAX 000-0000-0000
住所	〒000-0000 都道府県 ×× 市 区 ××町0丁目00-00		
ご担当者様	施工 一郎	ニチコン 施工ID	HP19F9999
点検・検査 結果	良	工事 完了日	2020年 2月 1日

※施工された方の自己申告です。

※施工IDは施工研修修了証に記載されています。
修了証の裏面には施工できる機種を記載しています。

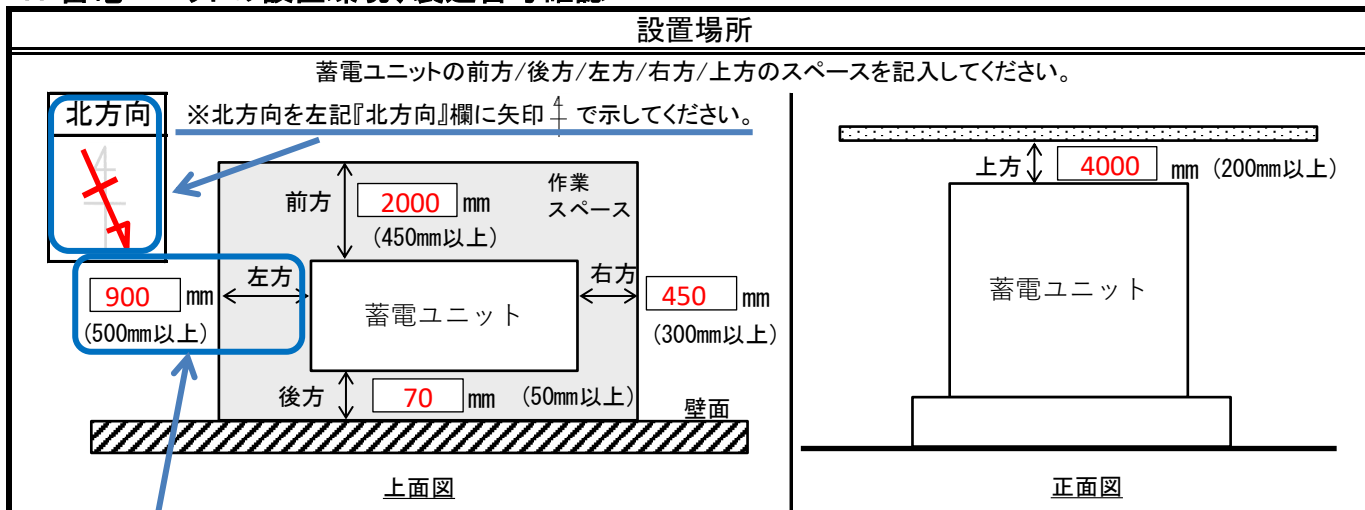
【送付先】ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14番9号

【弊社記入欄】

営業受付日		サービス処理日		管理No.	
-------	--	---------	--	-------	--

1. 蓄電ユニットの設置環境、製造番号確認



蓄電ユニット設置環境写真

※蓄電ユニットを前から見た時には右側のスペースです。

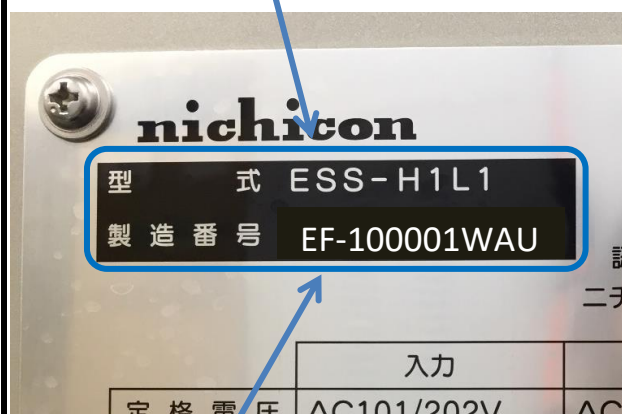
※設置スペースの確認できる写真を必ず貼付してください。

※文字が読み取れるように撮影してください。



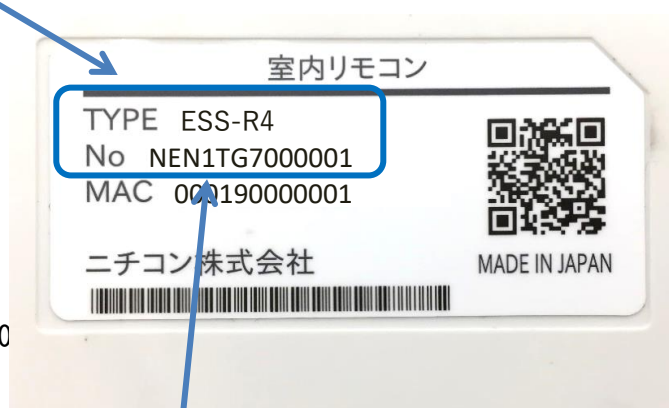
機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)

【本体(ユニット)】



※蓄電ユニット左側アルミ銘板の「型式 ESS-H1L1(またはESS-H2L1)」
「製造番号 **-*****」を撮影

【リモコン】



※リモコンユニット裏面の「TYPE ESS-R4」(またはESS-R5)と
「No NE*****」を撮影

2. 太陽電池の設置状況確認及び開放電圧測定				
判定基準：①×③が450V以下であること かつ ②×④が13.5A以下であること				
回路	PV1	PV2	PV3	PV4
メーカー	××××社	××××社	××××社	××××社
型式	△△-△△××××	△△-△△××××	△△-△△××××	△△-△△××××
モジュール開放電圧 カタログ値(①)	53.0 V	53.0 V	53.0 V	53.0 V
モジュール短絡電流 カタログ値(②)	6.01 A	6.01 A	6.01 A	6.01 A
直列数 (③)	6	6	6	6
並列数 (④)	1	1	1	1
接続箱の有無	有・ 無	有・ 無	有・ 無	有・ 無
①×③	318 V	318 V	318 V	318 V
②×④	6.01 A	6.01 A	6.01 A	6.01 A
モジュール開放電圧 実測値	305.0 V	306.6 V	306.2 V	304.1 V
チェック	✓	✓	✓	✓

※カタログ値等はホームページ、メーカーの問い合わせ窓口などで確認し必ず記載してください。

3. 併設機器の設置状況確認		
確認項目	確認内容	チェック
1. 本製品以外の太陽光発電の有無	有 (1台) ・ 無	✓
2. 太陽光発電パワコンの型式 (1. で「有」の場合のみ記入)	メーカー： ××××社 型式： △△××-××△-×	✓
	定格出力： 3.3 kW	
	メーカー： 型式：	
	定格出力： kW	
3. エコキュートの有無	有 (メーカー： ×××社 型式： △△-××××) ・ 無	✓
4. エネファーム、エコウィルの有無	有 (メーカー： 型式：) ・ 無 ※ニチコン指定の適合機種であること	✓
5. 上記以外の併設機器 (風力発電など)	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください 無 し	✓

※必ず現地で確認して記入してください。

4. 蓄電ユニット、太陽電池の絶縁抵抗測定							
蓄電 ユ ニ ット	測定方法： 工事説明書の「蓄電ユニット、太陽電池の絶縁抵抗測定」参照						
	判定基準： 1MΩ以上						
	E - 系統_U	E - 系統_N(O)	E - 系統_W	E - 重要負荷出力_L1	E - 重要負荷出力_N	E - 重要負荷出力_L2	チェック
	40 MΩ	40 MΩ	40 MΩ	40 MΩ	40 MΩ	40 MΩ	✓
太陽 電 池	測定方法： 工事説明書の「蓄電ユニット、太陽電池の絶縁抵抗測定」参照						
	判定基準： 0.4MΩ以上						
	E - PV1_+	E - PV1_-	E - PV2_+	E - PV2_-	E - PV3_+	E - PV3_-	チェック
	∞ MΩ	∞ MΩ	∞ MΩ	∞ MΩ	∞ MΩ	∞ MΩ	✓

5. 蓄電ユニットの試運転開始前点検

確認項目	確認内容	チェック
1. 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✓
2. 周辺確認	周りにガス、引火物がないこと	✓
3. 据付け確認	据付け穴4ヶ所の基礎とアンカーベースの間に角スペーサが挿入されており、さらにワッシャ、ナットを使ってしっかり締付けてあること	✓
4. メンテナンスエリア1、2の内部確認	腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✓
5. 配管確認	PF管を所定の位置にサドルでしっかりと固定してあること	✓
6. ケーブル確認	工事説明書記載のケーブルを使用している	✓
7. 端子台、コネクタの接続確認	・端子台に接続されている電線が誤配線なく接続されていること ・端子台の結線ネジが指定のトルクで締結されていること ・各電線の被覆が端子台に噛み込んでいないこと ・弱電系コネクタがしっかりと接続されていること 【交流系端子台】 【直流系端子台】	✓
8. メンテナンスエリア1の引込口確認	開口部3ヶ所をパテで隙間なく充填してあること	✓

6. 蓄電システムの試運転【ESS-H1L1の場合】

①設定値の確認(各種設定を記入)

設定項目	初期値	設定値
アンペアブレーカ値	制限なし	<u>60A</u>
本製品以外の太陽光発電有無	無	<u>無</u>
出力制御の設定【対象・対象外を○で囲む】	未選択	<u>対象・対象外</u>
固定スケジュールのインストール【出力制御対象邸のみ】		<u>済</u>

※極性（－、＋）を間違えていないこと

②整定値の確認(各整定値を記入)

整定項目	初期値	整定値
OVR	115V/1.0秒	<u>115</u> V <u>1.0</u> S
UVR	80V/1.0秒	<u>80</u> V <u>1.0</u> S
OFR	50Hz系	<u>51.0</u> Hz <u>1.0</u> S
	60Hz系	_____ Hz _____ S
UFR	50Hz系	<u>47.5</u> Hz <u>1.0</u> S
	60Hz系	_____ Hz _____ S
受動的方式	±10度	<u>±10</u>
復帰時限	300秒	<u>300</u>
電圧上昇抑制	109V	<u>109</u>
太陽光発電パネル定格	—	<u>5.9</u>
太陽光発電パワコン定格	5.9kW	<u>5.9</u>
太陽光発電余剰分売電	する	<u>する</u>

6. 蓄電システムの試運転【ESS-H2L1の場合】

①設定値の確認(各設定を記入)

設定項目	初期値	設定値
契約容量の設定	制限なし	
太陽光発電パネル定格【値を入力】	未入力	
出力制御の設定【対象・対象外】	未選択	
固定スケジュールのインストール【出力制御対象邸のみ： 済		

※直流端子台に接続した
パネルの合計を
記入してください。

②整定値の確認(各整定値を記入)

整定項目	初期値	整定値
OVR	115V/1.0秒	(V) (S)
UVR	80V/1.0秒	(V) (S)
OFR	50Hz系	51.0Hz/1.0秒 (V) (S)
	60Hz系	61.2Hz/1.0秒 (V) (S)
UFR	50Hz系	47.5Hz/2.0秒 (V) (S)
	60Hz系	57.0Hz/2.0秒 (V) (S)
受動的方式	±10度	
復帰時限	300秒	
力率一定制御【値を入力】80～100%	95%	
電圧上昇抑制【値を入力】107～112V	109V	
電圧上昇抑制動作待機時限	200秒	
発電上限設定【値を入力】0～5.9kW	5.9kW	
設備認定容量【値を入力】0～5.9kW	5.9kW	
FIT契約タイプ	FIT	
自家消費タイプ	自家消費あり	

③交流系電圧の端子電圧確認

測定方法： 交流系端子台の下記端子間をテスターで測定							
判定基準： 系統_U－系統_W、重要負荷出力_L1－重要負荷出力_L2 … 202V±20V 系統_N(O)－E間 … 1V以下 上記以外 … 101V±6V							
系統_U－ 系統_N(O)	系統_W－ 系統_N(O)	系統_U－ 系統_W	重要負荷出力_L1－ 重要負荷出力_N	重要負荷出力_L2－ 重要負荷出力_N	重要負荷出力_L1－ 重要負荷出力_L2	系統_N(O)－ E	チェック
101.3 V	102.0 V	203.5 V	101.2 V	101.9 V	203.0 V	0.78 V	✓

④各動作の確認(室内リモコンで確認)

運転モード	チェック
充電	✓
放電	✓
太陽光発電	✓
外部太陽光発電(外部太陽光パワコン有りの場合のみ)	✓
停電時切替、放電動作	✓
点検コードは発報していない(発報時は対処する)	✓

7. 蓄電システムの設置日登録の確認 (「登録情報」画面で確認)

蓄電システム 設置日	2018年 8月 1日
------------	-------------

8. 見守りサービスの設定確認

1	ネットワーク【使用する・使用しないのいずれかを○で囲む】	使用する(見守り有) / 使用しない(見守り無し)
2	ネットワーク【有線LAN・無線LANのいずれかを○で囲む】有線LAN／無線LAN(使用機器の形式:	)
3	見守り有の場合、正常に通信が開通した	チェック

9. お客様への説明(既入居の場合のみ)

ご説明事項		チェック
1	各運転モード、非常運転モードの説明を行った	✓
2	運転モード、非常運転モードの設定方法を説明した	✓
3	充電開始、放電開始時間の設定方法を説明した	✓
4	停電時の家電製品利用時の注意事項を説明した(医療機器や瞬停の影響を受ける機器はつながらない)	✓

※お客様御不在の場合は、販売店様に説明を行って
いただくようにご案内ください。